

2025年6月1日(日) 第二礼拝「勝利の祝福をくださる神様」詩篇 21 篇 3 節

詩篇 20 篇と 21 篇は、ダビデが敵との戦いに出る前に祈った祈りです。

第一番目、戦争の勝利は、神様の栄光の光によって決まります。神様が天と地を創造された時、地は茫漠（無秩序の状態）として、(死の)暗やみが大水の上であり、聖霊が水の上、混乱と無秩序の上を動いていました。神が「光があれ。」と言われた時、神様の栄光の力によって無秩序が正常になりました。また、イエス様が死んだ少女に「タリタ、クミ（少女よ、起きなさい）」と言われた時のことばが、栄光の力です(マルコ 5 章)。外には「少女の死を認めよ」と叫ぶ声が聞こえ、嘲笑する人たちや泣き叫ぶ人たちがいました。イエス様はそれらの人々を外に出し、主と心が一致する弟子のペテロとヤコブとヨハネだけを連れて部屋の中に入られました。イエス様の一声で暗やみに光が入り、少女はいのちを吹き返しました。「私たちは、あなたの勝利を喜び歌いましょう。私たちの神の御名により旗を高く掲げましょう。…主は、油をそそがれた者を、お救いになる。…」(詩篇 20:5~6) 油注がれた者とはメシア、キリストのことです。イエス様の御名は勝利です。ダビデが戦いに出る前に主の勝利を宣言したように、私たちもまた主の勝利を宣言しましょう。聖霊は無秩序、混乱、不正、悪の満ちたところに働き、平安と喜びと勝利の確信を与えてくださいます。

第二番目、勝利を与えてくださる神様です。主は勝利をもってダビデを待っておられ、素晴らしい祝福を与え、彼のかしらに純金の冠を置かれました。戦いは主のものです。私たちの戦いにおいても、主が戦ってください、勝利をもって私たちを待っておられ、いのちの冠(永遠のいのち)を与えてくださいます。イエス様は十字架で死に、サタンの頭(死)を踏み砕かれ、三日目に復活され、私たちを死(罪の呪い)から解放してくださいました。主の御名は永遠の契約です。主の御名を信じる人々に勝利と永遠のいのちを約束しておられます。

第三番目、聖霊様は救い主です。聖霊様は燃える炎です。全ての無秩序、混乱、不正を燃やし尽くしてください。チャーヨンギ先生が牧会されていた時、三千人の教会にまで大きくなりましたが、それ以上は成長しませんでした。チャー先生が失望し、泣きながら祈っておられた時、夢心地になり神様の前に立たれたそうです。神様が先生に「我が愛する息子よ。三千人以上の人が集まる教会に成長することを願うか。」と聞かれ、民数記 11 章にある、イスラエルの民が荒野にいて、うずらが押し寄せた時の話をされたそうです。主のほうから風が吹き、海の向こうからうずらを運んできて、宿営の上に落とされました。うずらは四方八方、約一日の道のりで、一メートルの高さになりました。その時、チャー先生は神様から「聖霊の風が吹くと、人々を運んできてあなたの教会に落とす」という約束を受けたのです。その通り、現在のヨイド教会にまで成長しました。リバイバルには、聖霊様との人格的な交わりが大切です。死んで四日経ったラザロの墓前で、イエス様が「あなたが信じるなら神の栄光を見る」と言われたように、イエス様が「日本よ、出てきなさい」と言われる時、無秩序や不信仰に光が入り、日本はリバイバルします。アーメン！